



PRESS RELEASE

学長記者懇談会資料 2023.10.25 (水)

「琉球大学総合技術部（琉大 iTec）」の設置について

令和 5 年 10 月 1 日付で琉球大学総合技術部が設置されました。同 2 日には発足式及び辞令交付式を実施いたしました。

1. 設置の背景

我が国では研究力向上のための施策（研究力向上改革 2019）の一つとして、研究基盤の運営を支える技術専門人材の育成・確保が掲げられています。本学では研究基盤である研究設備・機器の維持管理に技術専門人材として位置付けできる技術職員が深く関わっていることから、技術職員の高度化は大学における研究基盤の強化や効率化につながるものと考えています。また、令和 4 年 10 月には大学設置基準が改正され、教育研究活動等の運営が組織的かつ効果的に行われるよう、教員以外の職員（技術職員を含む）の役割も重要性が高まっています。したがって、琉球大学における教育研究力のさらなる向上を図るためにも技術職員がもつスキルの高度化や組織的な技術職員の育成が極めて重要となっています。

2. 総合技術部の組織について

琉球大学総合技術部は、これまで各部局や各センターに配置されていた技術職員を集約し、全学への技術支援を可能とするための技術支援組織です。技術職員が有する高度な専門技術を特定の部局だけでなく、必要とする分野に提供することで、琉球大学全体の教育・研究力を向上させることを目的に設置されました。また、総合技術部に所属する技術職員の技術継承、技術の高度化及び技術開発について技術職員が中心となってマネジメントを行うことで、大学が必要とする技術を絶え間なく提供し続けることが可能な組織を目指します。



図 1 総合技術部発足式

PRESS RELEASE

3. 総合技術部の特徴

総合技術部には、ゼネラルマネージャー（研究担当理事）のもとに4名のマネージャー（課長級技術職員）で組織されたマネジメントオフィス（愛称：琉大 iTec オフィス）が置かれています。さらにマネジメントオフィスのもとには、各業務分野に応じた18の業務グループが設けられており、各マネージャーが複数の業務グループをマネジメントし、技術職員は複数の業務グループに所属してそれぞれの業務に従事します。マネジメントオフィス型のフラットな組織体制をとることで、より柔軟に横（業務グループ間）の連携が取り易くシナジー効果を発揮します。また、業務グループの変更や新設を行い易くすることで、大学の戦略に迅速に対応できる組織運営を志向します。

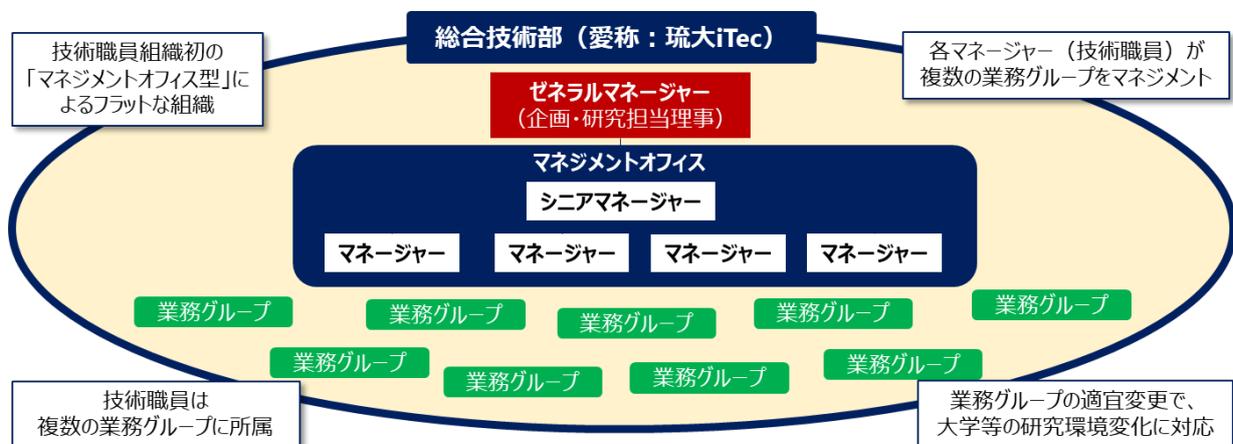


図 総合技術部の体制

【参考 URL】

- (1) 琉球大学総合技術部 HP

<https://itec.skr.u-ryukyu.ac.jp/itecweb/>